



オーケストレーションワークフローの使用

- [ラック サーバのオーケストレーションワークフロー, 1 ページ](#)
- [ラック サーバのオーケストレーションタスク, 1 ページ](#)
- [サンプルワークフロー：ラック サーバの電源再投入, 2 ページ](#)

ラック サーバのオーケストレーションワークフロー

Cisco UCS Director に用意されているオーケストレーション機能を使用すると、通常はCisco Integrated Management Controller (Cisco IMC) によって管理されるタスクの設定と管理を自動化するワークフローを作成できます。ラック サーバプロファイルのラック サーバへの関連付けや、ラックマウントサーバへのvNICまたはvHBAの追加などのタスクは、ワークフローでのみ実行できます。

ラック サーバのワークフローの例については、「[サンプルワークフロー：ラック サーバの電源再投入, \(2 ページ\)](#)」を参照してください。Cisco UCS Director の Orchestrator に関する詳細は、『[Cisco UCS Director Orchestration Guide](#)』を参照してください。

ラック サーバのオーケストレーションタスク

Cisco UCS Director のタスク ライブラリには、ワークフローに含めることができるオーケストレーションタスクが用意されています。

オーケストレーションタスクの場所

Cisco IMC オーケストレーションタスクの完全なリストは、ワークフローデザイナーとタスク ライブラリで入手できます。タスク ライブラリにはオーケストレーションタスクの説明が含まれます。Cisco UCS Director の次の場所からアクセスできます。

- [ポリシー (Policies)] > [オーケストレーション (Orchestration)] > [ワークフロー (Workflows)]
- http://IP_address/app/cloudmgr/onlinedocs/cloupiaTaskLib.html (*IP_address* はCisco UCS Director の IP アドレスです)。

[ワークフロー デザイナ (Workflow Designer)]では、[使用可能なタスク (Available Tasks)]ページの [物理コンピューティング タスク (Physical Compute Tasks)]>[ラックサーバタスク (Rack Server Tasks)]からこれらのタスクにアクセスして、ワークフローに追加できます。

オーケストレーション タスクのタイプ

Cisco IMC オーケストレーション タスクには、次の項目を設定および管理するタスクが含まれます。

- CIMC サーバの電源オン/オフ
- ラックサーバの設定
- ラックサーバの設定解除
- ラックサーバの選択



(注) これらの Cisco IMC オーケストレーション タスクは、Cisco UCS C3260 サーバではサポートされなくなりました。

サンプルワークフロー：ラックサーバの電源再投入

ラックサーバの複数の設定タスクおよび管理タスクを自動化するワークフローを作成できます。次のサンプルは、ラックマウントサーバの電源を再投入するワークフローです。[タスクライブラリ (Task Library)]で各ワークフロー タスクに関する詳細情報を確認できます。

ワークフロー タスク	入力	出力
CIMC サーバの電源オン/オフ	<p>ユーザ入力</p> <ul style="list-style-type: none"> • [ワークフローのユーザ入力の管理 (Manage Workflow User Inputs)] : ユーザ入力として [CIMC サーバ ID (CIMC Server Identity)] を追加します。 • [CIMC サーバ (CIMC Server)] : ユーザがサーバを選択できるように、[ユーザ入力にマッピング (Map to User Input)] チェックボックスをオンにして、[CIMC サーバ ID (CIMC Server Identity)] に割り当てたラベルを選択します。 <p>タスク入力：選択したサーバに対してそれぞれの電源操作を実行するように、[電源オフ (Power Off)]、[電源オン (Power On)]、または[リセット (Reset)] を選択します。</p>	MAC アドレス、VLAN、および vHBA の WWPN に関する情報を含む、サーバ ID。

ワークフロー タスク	入力	出力
ラックサーバの設定		サーバプロファイルID、MACアドレス、VLAN、およびvHBAのWWPNに関する情報を含む、サーバID。

ワークフロー タスク	入力	出力
	<p>ユーザ入力</p> <ul style="list-style-type: none"> • [ワークフローのユーザ入力の管理 (Manage Workflow User Inputs)] : ユーザ入力として [CIMC ラックサーバプロファイルセクタ (CIMC Rack Server Profile Selector)]および [CIMC サーバ ID (CIMC Server Identity)]を追加します。 • サーバに関連付けるラックサーバプロファイルをユーザが選択できるように、[ユーザ入力にマッピング (Map to User Input)]チェックボックスをオンにして、[ラックサーバプロファイルセクタ (Rack Server Profile Selector)]に割り当てたラベルを選択します。 • [ラックサーバの選択 (Select Rack Server)] : ユーザがサーバを選択できるように、[ユーザ入力にマッピング (Map to User Input)]チェックボックスをオンにして、[CIMC サーバ ID (CIMC Server Identity)]に割り当てたラベルを選択します。 <p>タスク入力</p> <ul style="list-style-type: none"> • [ポリシータイプ (Policy Type)] : プロファイルからサーバに適用するポリシーのタイプを選択します。 • [ラックサーバプロファイル (Rack Server 	

ワークフロー タスク	入力	出力
	<p>Profile)] : 選択したポリシー タイプを含むラックサーバプロファイルを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [ラックサーバの選択 (Select Rack Server)] : ポリシー タイプを適用するラックサーバを選択します。プロファイルの選択したポリシー タイプがラックサーバに適用されます。 	
ラックサーバの設定解除	<p>ユーザ入力</p> <ul style="list-style-type: none"> • [ラックサーバの選択 (Select Rack Server)] : ユーザがサーバを選択できるように、[ユーザ入力にマッピング (Map to User Input)] チェックボックスをオンにして、[ラックサーバ ID (Rack Server Identity)] に割り当てたラベルを選択します。 <p>タスク入力：なし。</p>	サーバ ID。